

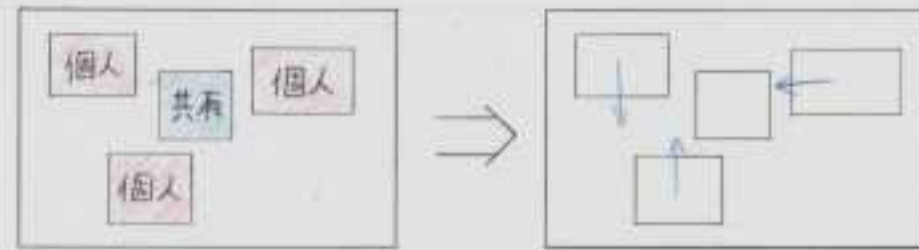
ふくろいと共に

2015006 伊藤 響

設計主旨

東海道と県道が交差する場所にこの住宅は建つ。隣には東海道本線、向かいには公園、地域の人々のコミュニティの場所となっている。住居者は、家族ではないため、個人の部屋は独立しているが、それらの中心に共有スペースを配置し、屋根勾配や建物を中心に向けることで、ゆるく内のつながりが生まれる。個人の建物には、塔状の小さな個人スペースを設け、自分の部屋にいながらも、さらに自分だけの空間をつくり出す。外から見ても、住宅から塔が突き出ているように見えるため、地域のランドマーク的な存在にもなればと思う。外部空間には、袋井市の木・花・鳥である「キンモクセイ・コスモス・フクロウ」を取り入れ、それぞれの建物の周りに配置した。そして、それらを巡るように、東海道と県道をつなげるように道をつくり、地域住民も通り抜けることができる。この場所で過ごす時間や暮らしを楽しんでもらいたい。ふくろいと共に。

ダイアグラム



個人の建物は独立しており、中心に共有スペースがある

屋根勾配や建物を中心に向け、ゆるく内のつながりを生む



袋井市の木・花・鳥



それぞれを外部空間へ取り入れる

住居者像

・大学生



・市内の大学に通う女子大学生
・大学では建築を学ぶ
・宿場町に興味をもつ

・女性



・袋井市内で働く女性
・仕事でまちづくりに関わる
・木や花、植物が好き

・外国人



・袋井の歴史に興味をもつ
・日本人と交流を深めたい
・今後も袋井で暮らす

・男性

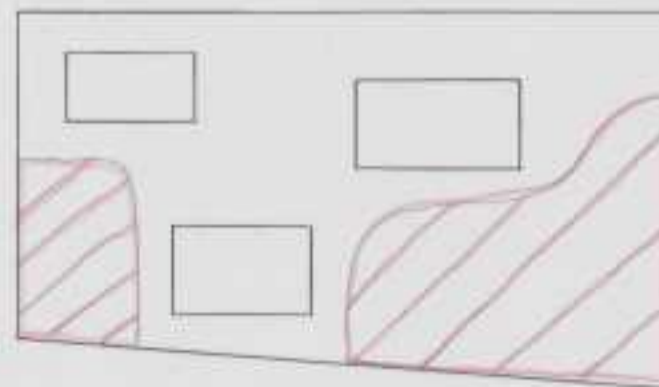


・生まれも育ちも袋井
・人と関わるのが好き
・東海道を活気づけたい

設計データ

- ・敷地面積 : 510 m²
- ・1階床面積 : 102.87 m²
- ・2階床面積 : 27.54 m²
- ・3階床面積 : 29.16 m²
- ・延べ床面積 : 159.57 m²
- ・建築面積 : 119.07 m²
- ・構造形式 : 木造一部鉄筋コンクリート造
- ・主な仕上げ : スギ板張り、コンクリート打放し

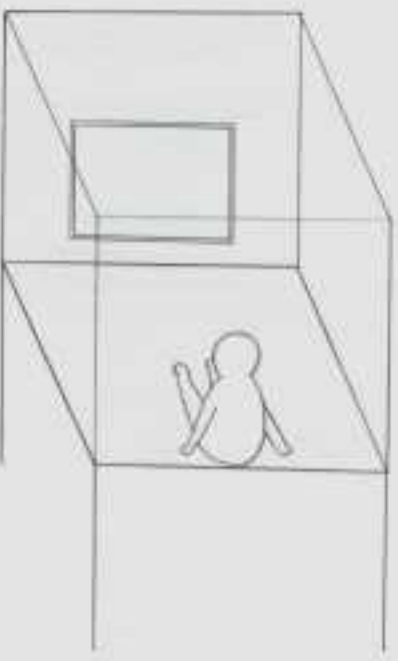
まちに提供する 200 m²



〈フクロウの部屋〉

大窓越しに
フクロウの森を眺める

塔状の個人スペースで
自分だけの時間を
過ごす



〈キンモクセイの部屋〉

外で
キンモクセイの香りを
楽しむ

